

NetSSTG1 リリースノート Ver.2.1.6

2015年12月

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】 Net SST G1 アップデートインストーラ
【対象製品】 Net SST G1 日本語版
【著作権者】 株式会社カンバス
【動作環境】 Microsoft Windows 7/8/8.1/10/日本語版・英語版
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

—目次—

- 1) 本バージョンアップによる変更内容
 - Windows10の正式サポート開始
 - 波形データの保存先
 - 属性コピー&ペースト機能追加
 - ショートカットキー設定追加
 - ユーザー設定
 - 字幕番号ジャンプ
 - フォーマット設定
 - 「自由位置設定のみ解除」ボタン追加
 - Sub rip text (srt) ファイルのエクスポート
- 2) バグ修正
- 3) アップデータのダウンロード

1) 本バージョンアップによる変更内容

—Windows10の正式サポートを開始しました。

Windows10環境において、正式にサポートを開始いたします。

ただし、新再生機構において MOV 形式の映像の一部にて倍速再生及び倍速逆再生時に音割れがする問題を確認しており、こちらにつきましてはサポート対象外とさせていただきます。

本事象については近々修正版をリリースする予定です。

—波形データの保存先を新再生機構と Direct Show を使う (SSTG1 モード) で分けるようになりました。

新再生機構の場合、[ドキュメント]—[SST G1 Net]—[Wave]配下の「Normal」フォルダに作成され、SSTG1 モードの場合、[ドキュメント]—[SST G1 Net]—[Wave]配下の「DSMode」フォルダに作成されます。

(※いずれもデフォルトの場合)


●属性コピー&ペースト機能追加

選択した字幕内の字幕と属性（フォントの種類・色・ルビ・斜体・傍点 etc…）をコピーし、空の字幕へペーストもしくは波形ウィンドウ上へペーストができる機能を追加しました。

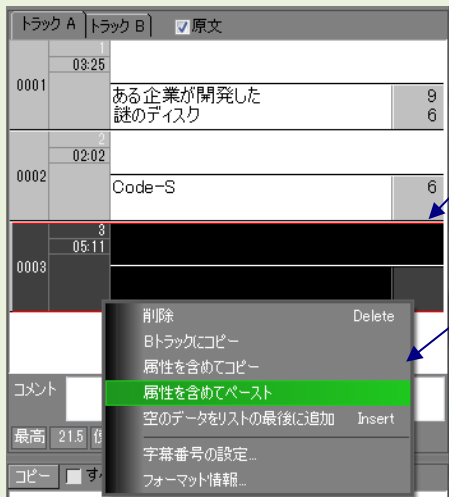
本機能は、CANVASs CHANNEL (https://www.youtube.com/channel/UCo3_QYvhrxBhAgzKmbNEn8A) の「属性コピー機能」にて動画のご紹介もごさいます。

①波形ウィンドウ上 もしくは 字幕ウィンドウ上でコピーしたい字幕を選択し、右クリック→[属性を含めてコピー]を選択します。

②ペーストしたい先を選択し、右クリック→[属性を含めてペースト]を選択します。

 ペースト先が字幕ウィンドウか波形ウィンドウかによって、ペーストできる内容が異なります。

<ペースト先が字幕ウィンドウの場合>



1. あらかじめ作成しておいた、空の状態のハコを選択します。

2. 右クリック→[属性を含めてペースト]を選択します。

3. 選択したハコに、属性ごとコピーした内容がペーストされます。

※字幕の表示時間（デュレーション）はペーストされず、ペースト先のハコの表示時間に依存します。

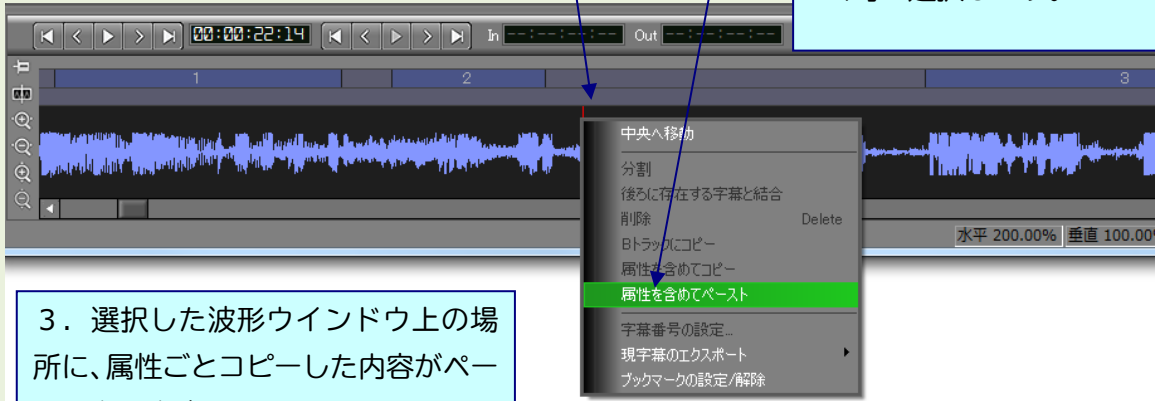
※ペースト先の字幕に既に字幕が入力されている場合、ペーストはできません。

※複数字幕をコピー&ペーストすることも可能です。その場合、コピーした字幕の数分、空の状態のハコが必要になります。

<ペースト先が波形ウインドウの場合>

1. 波形ウインドウ上の空いている箇所を選択します。

2. 右クリック→[属性を含めてペースト]を選択します。



3. 選択した波形ウインドウ上の場所に、属性ごとコピーした内容がペーストされます。

※コピー元のハコごと波形ウインドウ上にペーストされるため、表示時間はコピー元のデュレーションに依存します。

※ペースト先に、コピー元のハコの表示時間分の空きがない場合（例えば 2 秒のハコをコピーしているのに、ペースト先に 1 秒分の空きしかない場合）、ペーストはできません。

※複数字幕をコピー&ペーストすることも可能です。その場合、コピーした字幕の表示時間分、ペースト先に空きが必要になります。

－波形ウインドウ上で複数の字幕を選択できるようになりました。

波形ウインドウ上で Alt キーを押しながら、該当の字幕を左クリックすることで、複数の字幕が波形ウインドウ上で個別に選択可能になりました。また、波形ウインドウ上で Shift キーを押しながら字幕を左クリックで選択することで、字幕の範囲選択が可能になりました。

なお、字幕ウインドウ上で複数の字幕を選択する場合は、従来通り Ctrl キーを押しながら該当の字幕を左クリック、もしくは Shift キーを押しながら該当の字幕を左クリックすることで複数の字幕が選択可能です。

●ショートカットキー設定

－ショートカットキーに以下の項目を追加しました。

- ・字幕入力ウインドウにフォーカスを移す
- ・原文入力ウインドウにフォーカスを移す

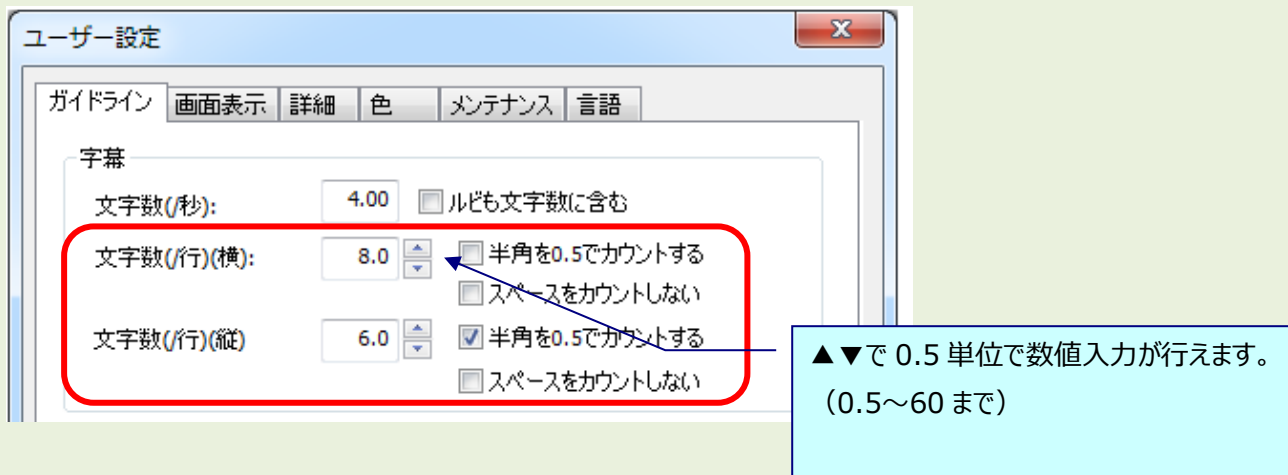
[ファイル]－[ショートカットキー設定]の「表示」から設定が行えます。

●ユーザー設定

- 1行あたりの文字数カウントを横字幕と縦字幕で分けました。
- 半角を0.5でカウントできるようになりました。
- スペースをカウントしないように設定できるようになりました。

[ファイル]-[ユーザー設定]をクリックし、[ガイドライン]タブで設定が行えます。

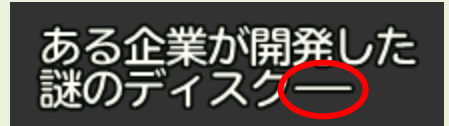
※文字カウントとは連動しておりません。



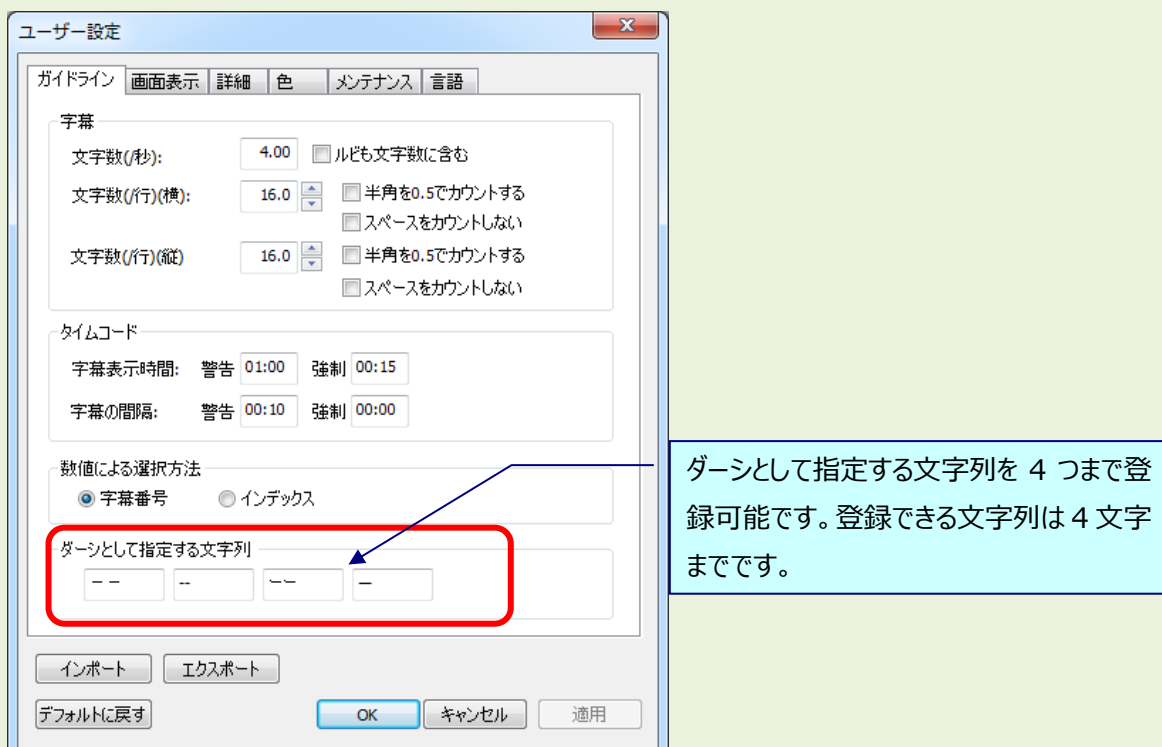
-ダッシュを指定できるようになりました。

ダッシュとは：

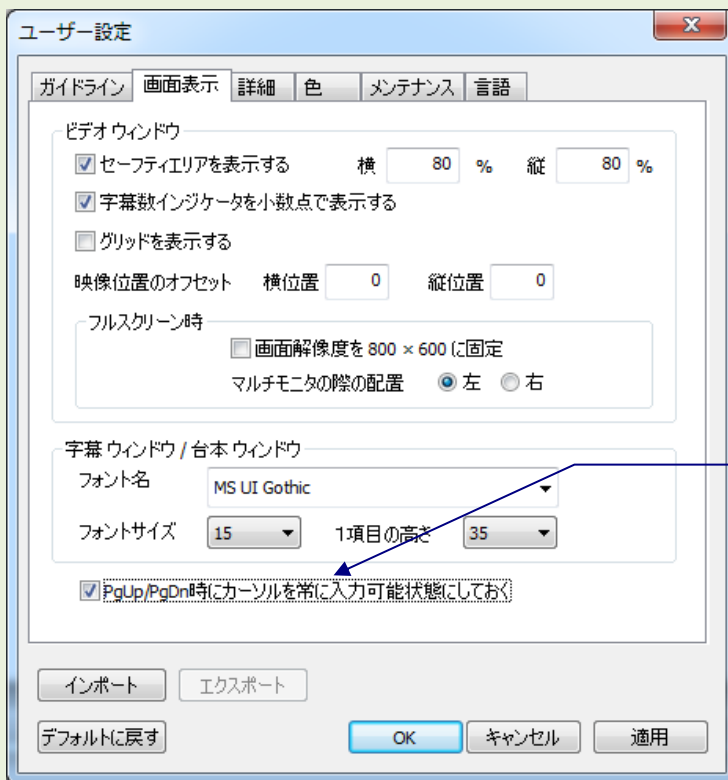
- 1つの字幕が「次の字幕に続く」ということを明確に示すための記号。
- 「-」の長さが1.5倍になっているものである。(右図の赤丸)



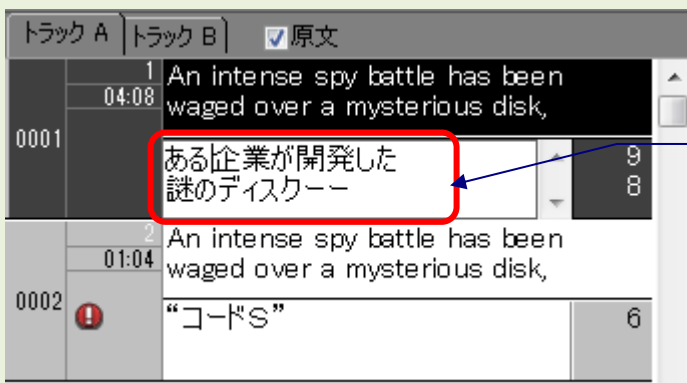
[ファイル]-[ユーザー設定]をクリックし、[ガイドライン]タブ「ダッシュとして指定する文字列」で設定が行えます。



–Page Up / Page Down キーで字幕移動をする際、入力可能に設定できるようになりました。
 [ファイル]–[ユーザー設定]をクリックし、[画面表示]タブで設定が行えます。

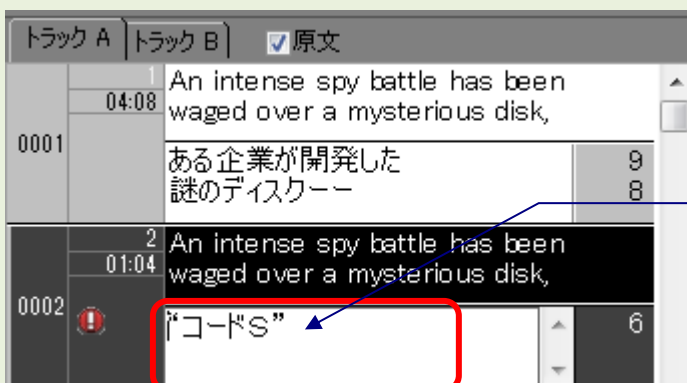


「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れ、[適用]→[OK]をクリックします。



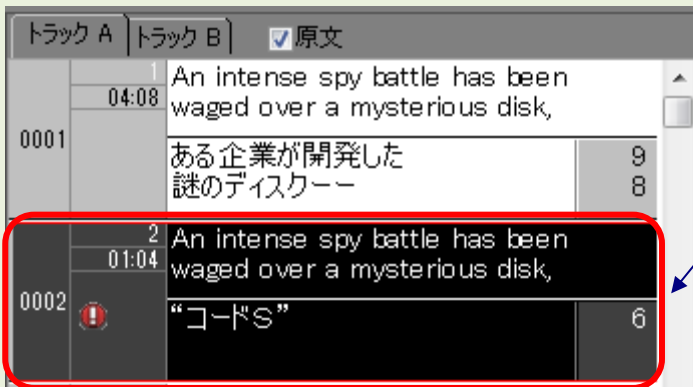
入力可能な状態で、Page Down キーを押す。

■「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れた状態



入力可能な状態で下の字幕に移動する。

■「PgUp/PgDn 時にカーソルを常に入力可能状態にしておく」にチェックを入れない状態



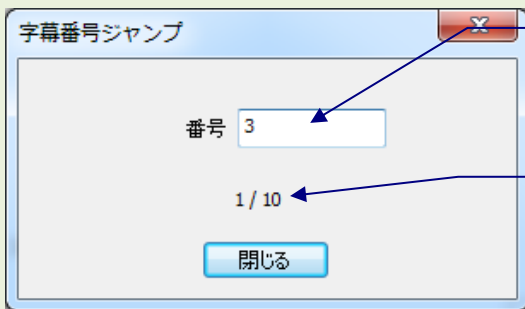
下の字幕全体が選択された状態で移動する。

●字幕番号ジャンプ

—指定した字幕番号のハコにジャンプできる機能を追加しました。

[編集]—[字幕番号ジャンプ]をクリックします。

※トラックをまたいでのジャンプはできません。



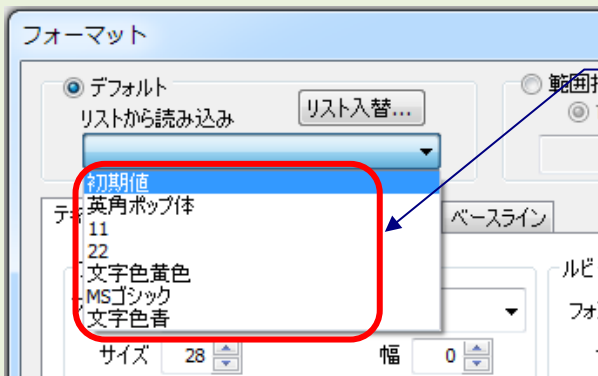
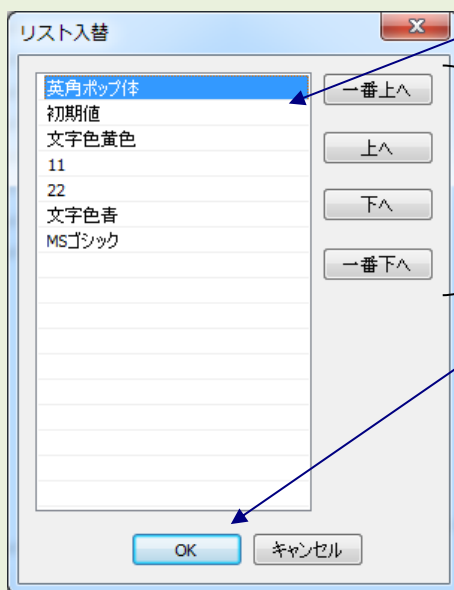
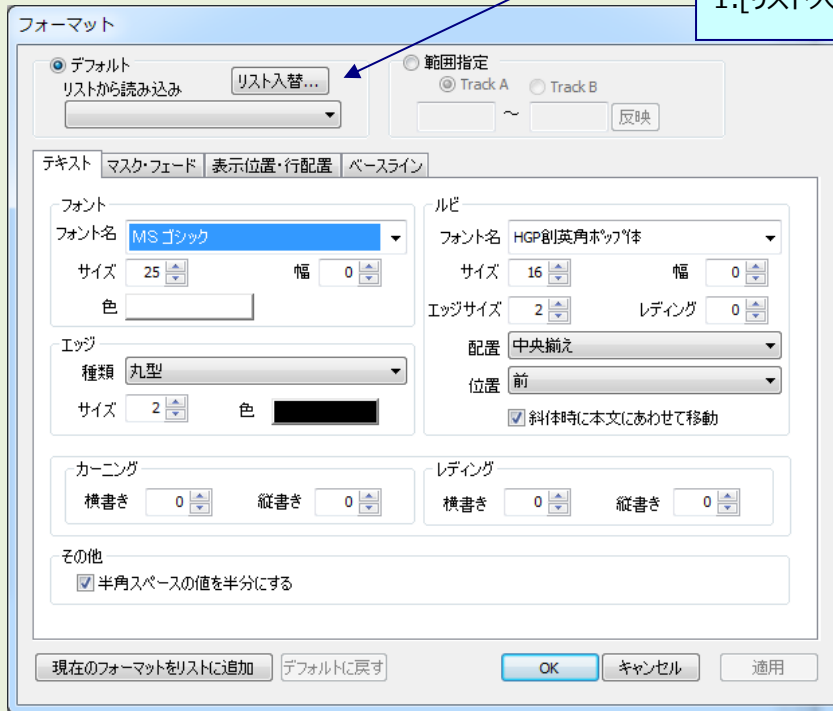
ジャンプしたい字幕の番号を入力し、エンターキーを押すと、指定の字幕にジャンプします。

現在の字幕番号 / 全ての字幕数 が表示されます。

●フォーマット設定

ーフォーマットリストの順番が入れ替えられるようになりました。

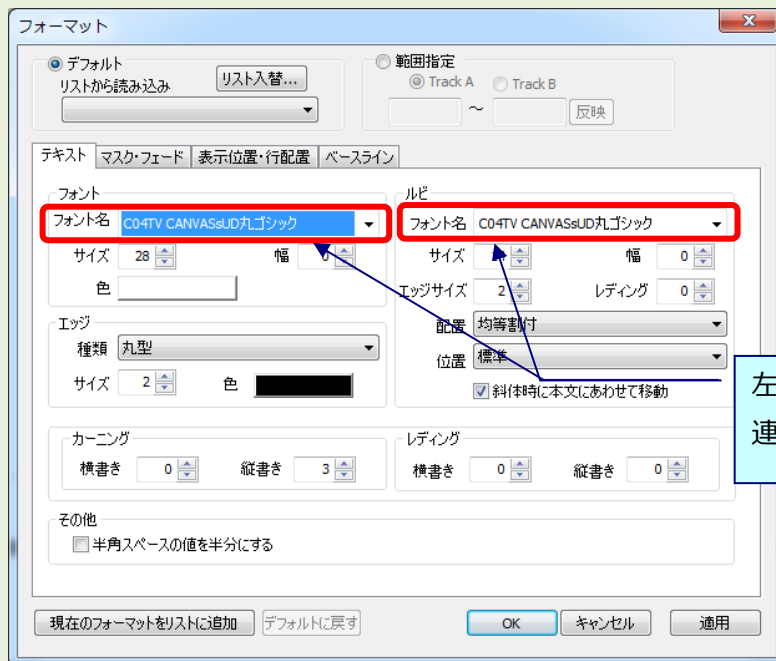
[設定]ー[フォーマット設定]を開きます。



ルビのフォントが字幕のフォントと連動するようになりました。

字幕のフォントを変更すると、ルビのフォントも連動して変更されます。ルビのフォントを変更しても、字幕のフォントは変更されません。

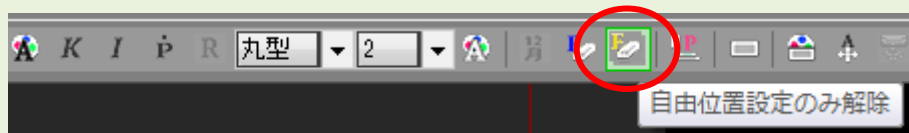
また、個別のフォーマット設定（字幕ウィンドウ上のハコを右クリック→[フォーマット情報]）でフォントを変更した場合、そのハコの字幕とルビのフォントは連動して変更されます。



左側のフォントを変更すると、右側のルビのフォントも連動して変更される。

●「自由位置設定のみ解除」ボタン

自由位置が設定されている字幕について、自由位置のみを解除するボタンを追加しました。ツールバーにボタンが追加されています。



自由位置が設定されている字幕を選択した状態で上記ボタンを押すと、自由位置のみが解除され、元の配置に戻ります。

ただし、今回のバージョン以前で作成された sdb ファイルの場合は、元の位置情報が存在していないため、縦字幕・横字幕のいずれも画面の左上に自動的にレイアウトされます。

●Sub rip text (srt) ファイルのエクスポート

–斜体タグ (<i> </i>) を出力できるようになりました。

–タイミング情報のエクスポートの種類を選択できるようになりました。

<これまでのバージョン>

タイムコードの「時/分/秒」はそのまま、フレーム単位のみ 1/1000 表記にしていました。

<本バージョンより>

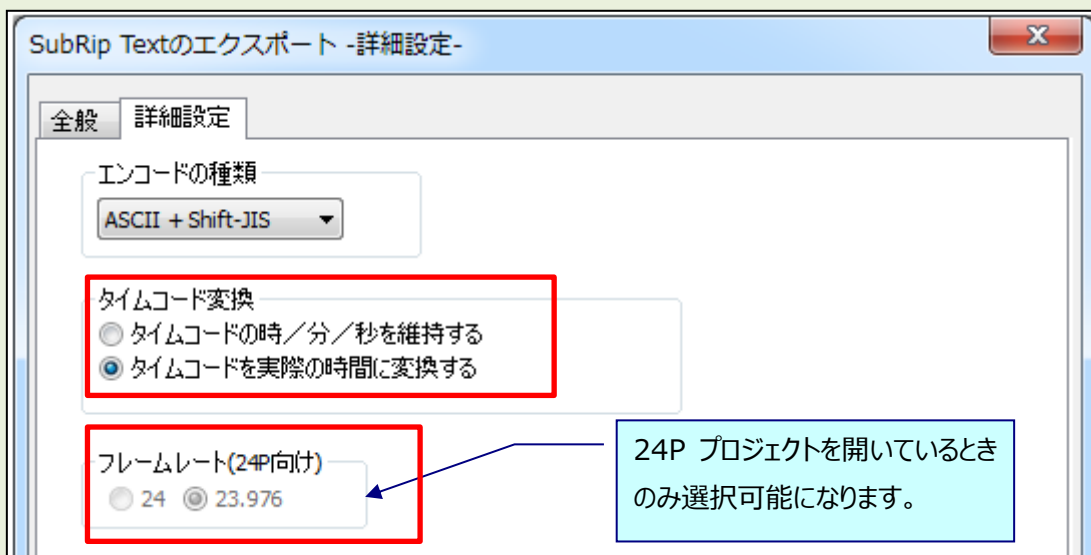
現状のタイミング情報にプラスして、タイムコードを実時間に変換をしてエクスポートする設定を選択できるようになりました。

例/ノンドロップのタイムコード 01:00:00:00 = エクスポートされたタイミング情報 01:00:03:600

※仕様上、タイムコードの 00:00:00:00 を srt ファイル上の 00:00:00:000 というタイミングでエクスポートする仕様となっているので、01:00:00:00 のタイムコードは上記のように、「01:00:03:600」となります。

デフォルトは実時間での変換となります。今までの仕様をご希望の場合にはエクスポートの「詳細設定」のタブにて、「タイムコードの時/分/秒を維持する」を選択してください。

また、24P のプロジェクトのエクスポート時には、詳細設定にてフレームレートが「24」か「23.976」を選択してください。



2) バグ修正

●フレームタイプ変換

–24Fr⇔24Pのフレームタイプ変換において、Out 点が後ろにずれる問題を修正しました。

24Fr と 24P でフレームタイプ変換を行うと、字幕の Out 点が 1 フレームずれる問題が発生していましたが、今回のバージョンで修正しました。

–24Fr⇒24Pのフレームタイプ変換において、強制字幕表示時間よりも大きな値で強制処理が入ってしまう問題を修正しました。

特定の状況下で 24Fr から 24P にフレームタイプ変換を行ってからスポッティングを行うと、ユーザー設定-ガイドラインの字幕表示時間：強制に設定した値よりも大きな値で強制処理が入ってしまい、スポッティングを行えなくなる問題が発生していました。

例) 字幕表示時間：強制の設定値を 13 フレームにしているのに、17 フレーム以下のスポッティングができない。

今回のバージョンでは、字幕表示時間：強制の設定値通りでスポッティングが行えるように修正しました。

–24P プロジェクトにおいて、「設定情報のクリア」でタイムコードリセットを行った際、Out 点がずれる問題を修正しました。

–24P プロジェクトにおいて、「SSTG1 用に 24Fr で保存」を行った際、Out 点がずれる問題を修正しました。

–SSTG1 モードにおいて、24Fr プロジェクトで 23.976fps の映像を開いた際に警告が出ないように修正しました。

通常新再生機構において、24Fr プロジェクトで 23.976fps の映像を開いた際、「この sdb ファイルは SSTG1 において、24Fr で編集されています。NetSSTG1 においては、24P にフレームタイプ変換をして編集してください」と警告が表示されます。このメッセージは SSTG1 モード（ユーザー設定の Direct Show を使うにチェック）では不要なメッセージであるため、表示されないように修正しました。

●台本ウィンドウ

–台本ウィンドウの文字を[コピー]ボタンで貼り付けた後、元に戻すを行っても、台本ウィンドウの文字が戻らなかった問題を修正し、元に戻すで台本ウィンドウの文字も戻るようになりました。

–台本ウィンドウの文字を選択し、[コピー]ボタンで貼り付けると、文字を選択していた位置から下にカーソルが移動してしまう問題を修正しました。

●Netflix チェック機能

タイムコードの設定を「24Fr」にしている下記の場合、

「字幕表示時間制限(最低 12 フレーム)」のチェックで表示時間 11 フレームも対象となるように修正しました。

- ・ 23.98 の mpeg1 もしくは wmv を使っていて、タイムコードの設定が「24Fr」になっている場合
- ・ 29.97 の映像に 24F のタイムコードが載っている(ダブリゴマがある)映像を使用している場合

●放送用字幕製作ソフト用ファイル (NAB) エクスポート

－エクスポートの設定画面にて、項目の文字が表示されなかった問題を修正しました。

－言語を英語に設定している状態で、エクスポート画面を開き何も操作せずに閉じると NetSSTG1 が強制終了してしまう問題を修正しました。

●その他

－映像ウィンドウ左下の表示倍率を変更するボタン（画面にフィットボタンなど）を押した後、ショートカットキーが効かなくなる問題を修正しました。


－スポッティング時に、字幕間を詰めていくと字幕と字幕が重なってしまう問題を改善しました。

－画面レイアウトの保存が崩れる問題を改善しました。

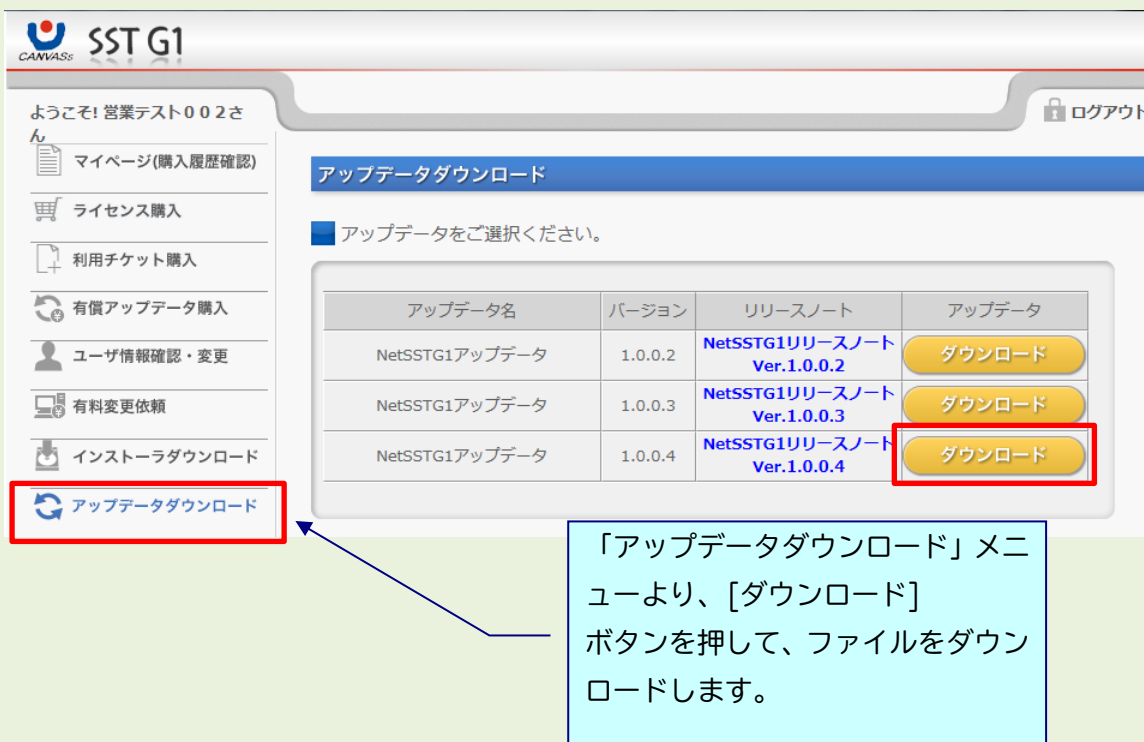
あるタイミングで起動時に映像ウィンドウが全画面に表示され、字幕ウィンドウや波形データが隠れてしまう問題が発生していました。

今回のバージョンでは、画面レイアウトが異常値で保存される場合はデフォルトのサイズに戻すように修正しました。

3) アップデータのダウンロード

 初めて NetSSTG1 をインストールする場合は、インストーラダウンロードより、インストーラをダウンロードして下さい。アップデートは不要です。

ユーザーページよりログインし、「アップデートダウンロード」より、該当のバージョンのアップデートをダウンロードしてください。



アップデート名	バージョン	リリースノート	アップデート
NetSSTG1アップデート	1.0.0.2	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.2	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	1.0.0.3	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.3	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	1.0.0.4	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.4	ダウンロード

アップデート方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「NetSSTG1_アップデートガイド.pdf」をお読みください。